

執筆者紹介 (掲載順)

藤 野 寛 之 (国際学部教授)
細 川 裕 史 (経済学部准教授)
神 尾 登喜子 (国際学部教授)
高大連携プロジェクトチーム
青 木 郁 夫 (名誉会員)

編集委員

池 田 雄 二 (代表) 片 渕 卓 志
岩 崎 領 陳 力
段 家 誠

『阪南論集』刊行・編集規程

- 1 目的

本論集は、阪南大学学会会則第2条の目的により発行する。
- 2 刊行形態

(1) 誌名
阪南論集 社会科学編
英文誌名 THE HANNAN RONSHU Social Science (Journal of Hannan University)

阪南論集 人文・自然科学編
英文誌名 THE HANNAN RONSHU Humanities & Natural Science (Journal of Hannan University)

(2) 発行所
阪南大学学会

(3) 発行年次、巻号次
両編ともそれぞれ、年次は会計年度とする。
巻は1年単位とし、号は2号とする。
なお、発行基準に満たない場合は、別に定める合併号を発行することができる。

(4) 特別版
必要に応じて、別に定める特別版を発行することができる。ただし、本学学長及び学部長(研究科長を含む)経験者または本学勤続20年以上の正会員が定年により退任又は逝去されたときは、別に定める特別版の発行を行わず、本編に合併して掲載することができる。
- 3 編集

(1) 編集委員会
『阪南論集』を編集するため、編集委員会を置く。
編集委員は、学会運営委員がこれを兼ねる。ただし、編集委員会が必要と判断したときは、編集委員以外の会員から特別編集委員として若干名を編集委員会に加えることができる。
編集委員会は、編別区分、掲載順位及び査読結果に基づく掲載の採否等について、判断・決定する。
なお、編集委員会の事務は、阪南大学研究部学術情報課が担当する。

(2) 論稿の種類
「査読論文」「論文」「判例研究」「研究ノート」「調査報告」「資料」「翻訳」「書評」「コメント」「追加」「修正」「他」
Refereed Articles, Articles, Case Studies, Notes, Reports, Materials, Translations, Book Reviews, Comments, Addenda, Erratum, Others
- 4 配布

阪南大学学会正会員及び準会員全員に配布する。
また、学生会員、名誉会員、賛助会員及び特別会員については本人からの希望に応じて配布する。
- 5 規程の改廃

この規程の改廃は、阪南大学学会運営委員会で審議し、阪南大学学会評議員会の承認を経て行う。
(附 則：略)

本論集に掲載する査読論文は、査読審査を経たものです。

阪南論集 人文・自然科学編 第60巻 第2号

2025年3月25日 印刷
2025年3月31日 発行

編集代表 池 田 雄 二
発 行 阪 南 大 学 学 会
〒580-8502 大阪府松原市天美東5丁目4番33号
電 話 0 7 2 - 3 3 2 - 1 2 2 4 (代)

印 刷 友野印刷株式会社
〒700-0035 岡山市北区高柳西町1-23
電 話 0 8 6 - 2 5 5 - 1 1 0 1 (代)